

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		郷土の偉人顕彰事業		担当課	文化振興課	担当係	地域文化振興係	管理番号	74221	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち	事業区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務					
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり	根拠法令 個別計画等						
	小項目	3	郷土の歴史・文化の継承と活用							
	主要プロジェクト									
事業概要		地域にゆかりがありながら、普段取り上げられる機会が少ない偉人を掘り起し、市民に紹介するものである。								
目的 ※何のために		深谷市の偉人をたくさんの市民に知ってもらい、郷土に対する興味と関心を持ってもらうため。								
対象 ※誰・何を対象に		一般市民の方								
手段 ※どのように		パネルやゆかりのある品で展示紹介する。またデジタル・ミュージアムに掲載する。								
成果 ※何を求めるか		市民に郷土に対する興味と関心を持ってもらう。								
執行体制		■ 職員 □ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 ■ 市民ボランティア □ NPO等 □ その他( )								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額 (円)		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	9	地域文化振興費	畠山重忠顕彰事業	5,251,576
本事業の 主な業務		・ 郷土の偉人の顕彰					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

## 2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	12,482,000	7,428,000	2,203,000	1,944,000		
	決算額	11,187,908	5,251,576	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	276,000		
		一般財源	11,187,908	5,251,576	2,203,000	1,668,000	
人件費	従事職員数（人）	0.55	0.60	0.80	0.80		
	人件費相当試算※	4,328,257.00	4,806,099.00	6,688,720.00	6,688,720.00		
総事業費試算		15,516,165	10,057,675	8,891,720	8,632,720		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
活動指標 1	企画展の開催	目標値	回						
		実績値		2.00	2.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			偉人の紹介であるため目標値の設定はしない。 / 企画展の開催					
	実績値の算出式								
成果指標 1	企画展の来場者数	目標値	人	480.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
		実績値		1,600.00	373.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度の来場者を目標とする。 / 事業報告書					
	実績値の算出式								
成果指標 3	デジタルミュージアム掲載人数	目標値	人						
		実績値		161.00	161.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			偉人の紹介であるため目標値の設定はしない。 / 市ホームページより					
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	深谷市畠山出身の武将・畠山重忠公にまつわる出土品や活躍を紹介するパネル等を展示し、畠山重忠公の事績や人物像を顕彰するとともに、その時代の地域史について広く紹介することができた。また、深谷市にゆかりのある偉人では、深谷市畠山出身の和算家・藤田雄山貞資氏の業績を地元中学生に紹介し、後世に伝える取り組みを行った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	企画展のほか、デジタルミュージアムにおいて深谷市にゆかりのある偉人を紹介することにより、広く市民に知ってもらうことができた。
			評価者 文化振興係長 荻野 光雄

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	深谷市畠山出身の武将・畠山重忠公やふるさと深谷を深く知ってもらうため、「畠山重忠公プロジェクト」では重忠給食のPR、絵本制作及び読み聞かせ等に取り組み、重忠公の事績や人物像を顕彰することができた。デジタルミュージアムについては、今後、充実や利便性の向上を図るため、調査研究を行う。
			評価者 文化振興係長 荻野 光雄

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	企画展等で、深谷市にゆかりのある人物を紹介していく。
達成状況及び その効果	畠山重忠公にまつわる出土品や活躍を紹介するパネル等の展示、絵本制作・読み聞かせを行い、重忠公の事績や人物像を顕彰するとともに、その時代の地域史について広く紹介することができた。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	郷土の偉人顕彰事業	担当課	文化振興課	担当係	地域文化振興係	管理番号	74221
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		本市の歴史は、渋沢栄一や畠山重忠をはじめ、多くの偉人たちを輩出してきたが、地域にゆかりがありながら普段取り上げられる機会が少ない偉人を掘り起こし、市民に紹介することや郷土の歴史文化を知り、その時代背景やその功績を後世に語り継ぐことは本市の魅力を高めるうえで大きな課題である。					
		評価者	文化振興課長 吉岡 恵子				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	企画展等で、深谷市にゆかりのある人物を紹介していく。
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	企画展等で、深谷市にゆかりのある人物を紹介していく。

8. 評価指標グラフ

区分	成果指標 1	指標名	企画展の来場者数																					
<table><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>500</td><td>1500</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>1000</td><td>400</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>1000</td><td>1000</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>1000</td><td>1000</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>1000</td><td>1000</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>1000</td><td>1000</td></tr></table>				年度	目標値	実績値	令和4年度	500	1500	令和5年度	1000	400	令和6年度	1000	1000	令和7年度	1000	1000	令和8年度	1000	1000	令和9年度	1000	1000
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	500	1500																						
令和5年度	1000	400																						
令和6年度	1000	1000																						
令和7年度	1000	1000																						
令和8年度	1000	1000																						
令和9年度	1000	1000																						
区分		指標名																						
<table><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和5年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和6年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td></td></tr></table>				年度	目標値	実績値	令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
年度	目標値	実績値																						
令和4年度																								
令和5年度																								
令和6年度																								
令和7年度																								
令和8年度																								
令和9年度																								